

教育？
再犯防止？
治療？
職業訓練？
反省？
表現活動？
何もしない？

刑務作業が必須でなくなったら 何をする？

～新たな「拘禁刑」に向けた公開トーク～

日時：2022年9月23日 14時～
Zoomを用いたオンライン開催、要事前申込

刑務作業が必須とされている懲役刑と任意の禁錮刑を一本化した「拘禁刑」を新設する改正刑法が6月に成立し、3年後をめどに施行されます。

この法改正により、もし、刑務作業が必須ではなくなるとしたら、その代わりにどんなことをしたらいいでしょうか。さまざまな当事者と共に考えていきたいと思えます。

問合せ：担当 風間勇助 まで

Mail：kazama@motherhouse-jp.org

登壇者

阿部 恭子（特定非営利活動法人WorldOpenHeart理事長）

五十嵐 弘志（特定非営利活動法人マザーハウス理事長）

片山 徒有（被害者と司法を考える会代表）

司会：風間 勇助（NPO法人マザーハウス理事）

参加申込フォーム

<https://forms.gle/YkgMhXKN9ADKiz7o7>

主催：NPO法人マザーハウス、

NPO法人WorldOpenHeart



▲参加申込フォーム